

「カツラヤマテクノロジー T&K 事業部工場」 など4件、顕彰式を4年ぶりに挙

第40回冷凍空調設備の優良省エネルギー設備顕彰式が、3月23日、東京・港区のアジュール竹芝にて挙

4設備を顕彰、省エネセンター最優秀賞に 「ダイキンアプライドシステムズ」

今回の顕彰設備は新設設備部門2件、改修設備部門2件の合計4設備で、うち最優秀賞にあたる(一財)省エネルギーセンター最優秀賞に、「新設設備部門」として、(株)ダイキンアプライドシステムズ(東京都港区)が施工し、(株)カツラヤマテクノロジーT&K事業部工場(三重県桑名市)に導入した「中温低湿領域における省エネシステム」が受賞した。

また、優秀賞には、新設設備部門として、(株)精研(大阪市中央区)が施工し、(株)ケー・エー・シー生物科学センターA棟(滋賀県栗東市)に導入した「水噴霧式全熱交換器『RAAロスコン』」、同じく優秀賞には、改修設備部門として、三菱重工冷熱(株)(東京都港区)が施工し、神奈川柑橘果工(株)本社工場第2工場(神奈川県山北町)に導入した「ブラインターボ冷凍機を用いた既設DBS冷却設備の省エネ化」が受賞した。

さらに奨励賞には、改修設備部門として、(株)未来のコト(大阪市浪速区)と(株)HITEX(静岡県袋井市)が施工し、(株)善都ZENT岡崎インター店(愛知県岡崎市)に導入した「空調管理・制御システムsmart management」が受賞した。

この度受賞された設備は、川瀬貴晴千葉大学名誉教授を長とする特別委員会を2月22日に開催、慎重審議のうえ以上の4設備を選出した。

顕彰式は池田秀俊・経済産業省製造産業局産業機械課課長補佐、布瀬浩司同係長、小池穰治・(一財)省エネルギーセンター常務理事、川村邦明・(公社)日本冷凍空調学会会長らが来賓として出席した。



顕彰式の様子

定刻の午後3時45分、司会の白田良幸専務理事が開会を宣し、次いで國松孝一会長が「当会の優良省エネルギー設備顕彰事業は、皆様のご協力により今年で40回目を迎えることができた。」と述べ、「日設連では、会員の皆様が得意とする、特に省エネ対策が遅れている小規模ビルの省エネ化を促し、地球温暖化防止に寄与するとともに、会員へのビジネスチャンスの創出と業界の活性化を目指している。省エネは、エネルギー価格の高騰を受け、喫緊の課題であり、業界上げてお客様への設備改善提案による省エネルギー対策の強化を図ることによって、中長期的にみれば、お客様への経営改善、経営支援につながるものと考えている。また、使用中の機器からフロンが漏えいすることは、機器のシステム効率の低下を招き、電力消費の増加につながる。省エネルギー対策としても漏えい防止は重要な対策でもある。さらに、より一層の省エネルギーの推進と確実なフロン回収、排出削減など環境負荷の低減は、設備産業に携わるわが業界に課せられた重要な使命であると申せましょう。本日ここに顕彰を受けられた皆様は、このような環境を十分理解されるとともに困難な条件を克服され、日頃蓄積された技術を駆使



式辞を述べる國松会長



講評を発表する川瀬審査委員長



賞状授与（最優秀賞）



受賞者代表謝辞（三品 孝・(株)ダイキンアプライドシステムズ取締役社長）

し、省エネルギーへの取り組みに尽力されたご功績は多とするものであり、そのご努力に深甚なる敬意を表するものである。」と式辞を述べた。

次いで、川瀬貴晴審査委員長(千葉大学名誉教授)による審査結果の発表を行い、受賞4設備の省エネルギー技術の特徴について講評を行った。

次に顕彰に移り、はじめに(一財)省エネルギーセンター最優秀賞の「カツラヤマテクノロジーT&K事業部工場」に導入した「中温低湿領域における省エネシステム」の施工者、(株)ダイキンアプライドシステムズの三品孝取締役社長に顕彰状が、設備所有者の(株)カツラヤマテクノロジーの葛山泰常務取締役が感謝状が、同センターの小池穰治常務理事から贈られた。

また、優秀賞、奨励賞の施工者には顕彰状、それぞれ設備を導入していただいた設備所有者には感謝状が國松孝一日設連会長より記念品と共に贈られた。

「来年も省エネを達成し応募を」と受賞者代表謝辞

賞状授与のあと、受賞者を代表して三品 孝・(株)ダイキンアプライドシステムズ取締役社長から「当社は、日設連の省エネ顕彰を重視しており、毎年応募するようにしている。私が社長に就任してから3年連続顕彰をいただいているが、最優秀賞は初めて。感慨一入である。さらに、省エネを達成して来年も応募したい。」と受賞者代表謝辞があった。

「冷凍空調技術の省エネは社会に貢献する」と祝辞

最後に、来賓を代表して川村邦明・(公社)日本冷凍空調学会会長より、はじめに受賞された皆様へのお祝いを述べた後、「冷凍空調技術は快適空間をつくる、食品保存など重要な社会インフラである。そのような冷凍空調技術は、地球温暖化対策、カーボ



祝辞を述べる川村邦明・(公社)日本冷凍空調学会会長

ニューtralでは、省エネは社会に大きく貢献できるものである。ここ数年はコロナ対策、ウクライナ紛争が加わったエネルギー価格の高騰、為替変動、資材の高騰・不足など業界全体で取り組まなければならない課題が山積みしている。また、特に冷凍空調では、冷媒の選定、回収促進、デジタル技術への取り組み等、今後の大きな課題がある。日本冷凍空調学会では、これら課題への調査研究情報発信を進めてきている。日設連と共同での取り組みも多くさせていただいており、感謝している。引き続き、業界情報、学会への要望をいただき、これら課題への調査研究情報発信をしていきたい。できれば、世界を牽引していきたいと思っている。是非、一緒に歩ませていただきたい。今回の省エネ顕彰の受賞は



小池穰治・(一財)省エネルギーセンター常務理事による乾杯

大きな意義があると思い知らされた。本日、受賞された皆様、おめでとうございます。」と祝辞があった。

和やかに記念パーティー

顕彰式に引き続き、別室で記念パーティーが開かれた。同パーティーは、國松会長の挨拶の後、小池穰治・(一財)省エネルギーセンター常務理事より「今回受賞された設備は、大変なご努力と発想が詰まっている。大変感銘を受けている。」と挨拶し、その後、同氏の乾杯のご発声で記念パーティーが始まった。

同パーティーは、受賞者らが参加し、和やかに歓談、あちこちで情報交換をする姿が見られ、浅田博昭副会長の中締めで盛会裡に終了した。

第40回優良省エネルギー設備顕彰受賞者一覧

令和5年2月22日 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会

No.	部門	設備施工者	設備所有者〔設備建物名〕	テーマ
1	一般財団法人 省エネルギーセンター最優秀賞 〔新設設備部門〕	株式会社 ダイキンアプライドシステムズ (東京都港区)	株式会社 カツラヤマテクノロジー 〔T&K 事業部 工場〕 (三重県桑名市)	中温低湿領域における省エネシステム
2	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会優秀賞 〔新設設備部門〕	株式会社 精研 (大阪市中央区)	株式会社 ケー・イー・シー 〔生物科学センター A 棟〕 (滋賀県栗東市)	水噴霧式全熱交換器 「RAA ロスコン」
3	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会優秀賞 〔改修設備部門〕	三菱重工冷熱株式会社 (東京都港区)	神奈川柑橘果工株式会社 〔本社工場第2工場〕 (神奈川県山北町)	ブライントーボ冷凍機を用いた既設 DBS 冷却設備の省エネ化
4	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会奨励賞 〔改修設備部門〕	株式会社 未来のコト (大阪市浪速区) 株式会社 HITEX (静岡県袋井市)	株式会社 善都 〔ZENT 岡崎インター店〕 (愛知県岡崎市)	空調管理・制御システム smart management